



飯田市 歴研ニュース

第10回 飯田市地域史研究集会

2012年**8月18日(土)**
13:00~17:00

【趣旨説明】 田嶋 一(國學院大學教授)

【講演】

- ◆地域と学校で創る学びの共同体
佐藤 学(学習院大学教授)
- ◆地域の教育的土壌の醸成
木下 陸奥(元飯田市公民館長)

2012年**8月19日(日)**
9:30~15:30

【研究報告】

- ◆飯田尋常高等小学校における「大正自由教育」の試み
多和田 真理子(調査研究員)
 - ◆学校史料と教育実践が地域史に問いかけるもの
田中 清一(飯田東中学校教諭)
- 【コメント】 冨田 泰啓(前飯田市教育長)
- 【研究報告】
- ◆探そう 上郷の昔を
上郷小学校6年4組(伊藤 豊教諭)
 - ◆地元新聞から見る中学校統合
木下 和子(飯田市立鼎図書館司書)
 - ◆山本西平金沢猪之彌と積善社
竹村 雄次(高森北小学校教諭)

【会場】 飯田信用金庫本店 会議室

【資料代】 500円(2日間共通) ※高校生以下無料
※事前申込み不要

【主催】 飯田市・飯田市教育委員会
飯田市歴史研究所

【協力】 飯田市美術博物館・飯田市立図書館
飯田市竜丘公民館・飯田市立竜丘小学校



大正期の児童自由画(中田「電車の中」)



大正期の児童自由画(伊藤貞夫「家並み風景」)



竜丘小学校(明治45年落成の校舎)

地域と歩む教育の歴史
——飯田・下伊那の学びの場から——

昨年度の飯田市地域史研究集会の特集
「戦後復興から高度成長へー飯田・下伊那の経験ー」
を中心に、地域史研究の成果を掲載しています。

刊行案内

下伊那のなかの満洲

聞き書き報告集10

満蒙開拓を語りつぐ会 編

満蒙開拓を語りつぐ会は、地域に残る満州移民の記憶を聞き取り、体験者の記憶と
思いを報告集にまとめ、満州移民送出の実
態を明らかにしてきました。

10集では、水曲柳・松島開拓組合、上久堅・
泰阜・川路の各分村、大古洞下伊那郷など、
開拓団と義勇隊の体験者11名の皆さんの
語りを収録しています。渡満・現地の生活・
引揚げ、戦後の
生活、再開拓、残
留婦人として帰
国するまでをそ
れぞれ語ってお
られます。

B5判・340頁
定価1,000円(税別)



飯田市歴史研究所 年報⑩

【特集】戦後復興から高度成長へ ～飯田・下伊那の経験～

- 大門 正克 戦後復興と高度成長を生きる
～移動と暮らしの視点から～
小林 恭之助 敗戦前夜から高度成長を生きた一教師の経験
大串 潤児 映画「ひとりの母の記録」と山吹村
宮下 道彦 コメント
本島 和人 写真と証言による飯田駅の90年

【論文】

- 北村 安裕 古代における地方の牧
～信濃国の御牧系牧を中心に～
田中 雅孝 戦前期・飯田町における人の移動
～飯田町入寄留届の分析～

【研究ノート】

- 伊坪 達郎 飯田藩領における振商札
齊藤 俊江 飯田市の満州移民

飯田市歴史研究所 編
B5判 定価1,800円(税別)



『飯田市歴史研究所年報10』
『下伊那のなかの満洲10』
2012年8月刊行

くるみざわ もり 「胡桃澤盛日記」第3巻 最新刊

「胡桃澤盛日記」刊行会編／飯田市歴史研究所監修

戦時中に河野村(現豊丘村)の村長をつとめた胡桃澤盛(1905-1946)の日記です。

第3巻は昭和5年から9年まで。養蚕村の河野村では世界恐慌による繭価の暴落と長期低迷が深刻な打撃を与え、村ではいたるところで家政整理が行なわれます。若くして家を継いだ胡桃澤盛は、この危機の時代に苦しみながらも一家を支え、また自身も村会議員に出馬するなど、村を担う存在へと成長していきます。いまから80年前の大恐慌時代、人々はどのように生きていたのか、考えさせられる日記です。

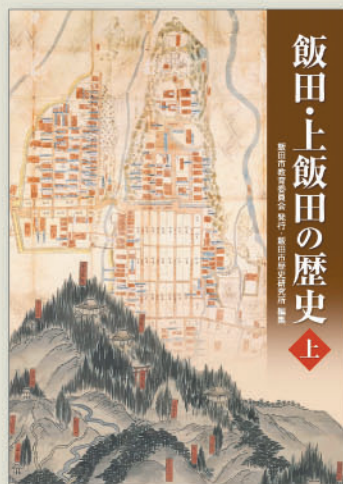


A5判・464頁・並製

全6巻セットの
予約販売です
(各巻3150円+送料)

飯田・上飯田の歴史

飯田市教育委員会発行／飯田市歴史研究所編集



橋北・橋南・羽場・丸山・東野地区の地域史を
史料に基づいてわかりやすく叙述します。
上巻 (原始～近世) 2012年9月末刊行予定
下巻 (近代～現代) 2013年3月末刊行予定

B5判・並製・400頁
各巻3,000円(税別)

2012年8月1日より予約受付開始

ご予約は、市内の各公民館・市立図書館・美術博物館・飯田市役所にある予約票をご利用いただくか、飯田市歴史研究所までお問い合わせください。

お問い合わせ 飯田市歴史研究所 ☎0265-53-4670

リレーエッセイ

顧問研究員

田島 公

(東京大学史料編纂所教授)



飯田地域の古代史研究と系図史料

～『飯田・上飯田の歴史』上巻によせて～

史料が殆どないため、『飯田・上飯田の歴史』上巻の古代の総説に難渋しながら、学生時代、恒川遺跡の情報を知りたくて、『伊那』など下伊那地域の雑誌を検索していた時に、「伊那は信濃か」というようなタイトルの文章があり、北信の長野で生まれ育った者にとって考えもしなかった発想だと感じたことを妙に思い出した。それが具体的に何だったのか見出し得てないが、その後、美濃・三河・遠江・駿河の古代史研究に関わり、更に研究所の仕事で飯田に通うようになってから、伊那は何故信濃国なのかと疑問を抱く発想に共感している。ヤマト王権の時代、他の地域に比べ広い領域に、何故、国造は「科野国造」しかないかと疑問に思い続けていたが、最近、「伊那」は「恵那」に同じで、「国造本紀」の国名の配列順を合理的に理解する視点から、「伊那」は三野後国であったという、一見、荒唐無稽に思われがちだが、目から鱗の説が発表された。従来、科野国造のウジ名に関しては、多氏系だとか、科野直氏だとか、六世紀頃、そのどちらから金刺舎人氏や他田舎人氏に分かれたとか、国造氏族が交替したとか、諸説があり、結論は出ていない。それは記紀や「国造本紀」に科野国造のことがほんの僅かしか見えず、それも神武天皇や崇神天皇の時代のこととして書かれているためである。古墳の分布などからの検討もあるが、こうした問題は文字資料がないと決着しない。その点、近世や近代の創作や偽作であるか否か議論はあるが、「異本阿蘇氏系図」や「神氏系図」など系図史料を飯田地域の古代史の史料として使えるのか否かの問題も含め、まずは系図の内容を信じてみて、系図の中での論理や記載内容の矛盾や記載方法の特長を踏まえてから、系図相互の関係や他の文献史料と詳しく比較検討することが、いつ出現するか判らない出土文字資料に期待し、その出現まで思考を放棄するよりも、文献史学にはとっては大切かもしれないと、「総説」を書きながら感じた。

第19回 信毎賞 受賞

(平成24年度)

『下伊那のなかの満洲』(飯田市歴史研究所発行)に取り組んできた満蒙開拓を語りつぐ会は、2002年以来10年余にわたる活動が認められ、このほど信濃毎日新聞社・信毎文化事業財団による第19回信毎賞を受賞いたしました。



定例研究会

開催日:2012年9月29日(土)

テーマ:近世飯田藩のワイルドライフ・マネジメント

報告者:岸部 大輔(市民研究員)

時間:14:00~16:00

場所:歴史研究所 研修室

開催日:2012年10月20日(土)

テーマ:旧南信濃村飯島発電所・
隧道工事労働者と地元民の交流

報告者:原 英章(市民研究員)

時間:14:00~16:00

場所:歴史研究所 研修室

地域史講座

開催日:2012年9月15日(土)

時間:14:00~16:30

恒川遺跡と古代の伊那郡

奈良から平安時代に伊那郡の役所が置かれた座光寺恒川遺跡の発掘調査の成果と文献の両面から、古代の伊那郡の特徴をひもといていきます。

講師:馬場 保之(教育委員会文化財保護係)
北村 安裕(歴史研究所研究員)

場所:座光寺公民館
(飯田市座光寺2535 TEL.0265-22-1401)

共催:歴史を学び地域をたずねる会

飯田アカデミア第66講座

開催日

2012年

10月27日(土)・28日(日)

講師:やまなか としじ
山中 敏史さん
(奈良文化財研究所 名誉研究員)

場所 座光寺公民館

資料代 500円(2日間共通)

27日(土) 第1コマ…13:00~14:30
第2コマ…15:00~16:30

日本古代律令国家による
稲の徴税と収納

28日(日) 第3コマ…10:00~11:30
第4コマ…13:00~14:30

郡衙正倉院の構造と機能

※聴講をご希望の方は、歴史研究所までお申し込みください。

歴研ゼミナール

近世史ゼミ

- 開催日 8月7日・21日
9月4日・18日
- 時間 19:00~20:40
- 担当 竹ノ内 研究員
- 場所 歴史研究所 研修室

思想史ゼミ

- 開催日 8月1日・22日
9月5日・19日
- 時間 19:00~20:40
- 担当 池田 研究員
- 場所 歴史研究所 研修室

近現代史ゼミ

- 開催日 8月はお休みです。
9月8日
- 時間 17:00~18:40
- 担当 田中 調査研究員
- 場所 歴史研究所 研修室

古代史ゼミ

- 開催日 8月9日・23日
9月13日・27日
- 時間 19:00~20:40
- 担当 北村 研究員
- 場所 歴史研究所 研修室

満州移民研究ゼミ

- 開催日 第15回:8月4日
第16回:9月1日
- 時間 10:00~11:40
- 担当 本島 調査研究員
- 場所 上郷公民館103号室

建築史ワークショップ

- 開催日 9月11日
 - 担当 金澤 客員研究員
 - 時間 19:00~20:40
 - 場所 歴史研究所 研修室
- ※8月は美博まつりにて建築史ワークショップのブースを設けます。

歴史研究所の催事スケジュール

2012年 8月

2012年 9月

NL59発行／思想史ゼミ	水	1	満州移民研究ゼミ	土
	木	2		日
	金	3		月
満州移民研究ゼミ	土	4	近世史ゼミ	火
	日	5	思想史ゼミ	水
	月	6		木
近世史ゼミ	火	7		金
	水	8	近現代史ゼミ	土
古代史ゼミ	木	9		日
	金	10		月
美博まつり(建築史WS)	土	11	建築史ワークショップ	火
「建物の模型をつくろう!」	日	12		水
	月	13	古代史ゼミ	木
	火	14		金
	水	15	地域史講座	土
	木	16		日
	金	17		月
第10回地域史研究集会	土	18	近世史ゼミ	火
「地域と歩む教育の歴史」	日	19	思想史ゼミ	水
	月	20		木
近世史ゼミ	火	21		金
思想史ゼミ	水	22		土
古代史ゼミ	木	23	建築史フィールドワーク	日
	金	24		月
	土	25		火
	日	26		水
	月	27	古代史ゼミ	木
	火	28		金
	水	29	定例研究会	土
	木	30		日
	金	31		月

開所時間:午前9時~午後5時 ※8月18日(土)は臨時休所日です。
休所日:日曜日・月曜日・祝日・12月29日~1月3日 開所日 休所日

歴研日誌

6月

- 1日... NL58発行
- 2-4日 旧南信濃村役場文書調査会宿(南信濃基幹集落センター)
- 2日... 満州移民研究ゼミ13回「宮下功『満洲紀行』をよむ⑫」
- 5日... 近世史ゼミ「熊谷直選の書状」
- 6日... 思想史ゼミ「中村うさぎ『私という病』②」
- 9-10日 明治維新史学会(池田研究員)(慶応義塾大学三田キャンパス)
- 9日... 定例研究会「勤王書上帳からみる飯田藩の職制」(竹ノ内研究員)
- 9日... 近現代史ゼミ「聞き書き報告④」
- 10日... 出前講座 羽場ふれあいウォーキング「御用水」
(竹ノ内研究員)(羽場公民館)
- 12日... 建築史ワークショップ「犬塚家の利活用計画③」
- 14日... 出前講座 赤門スクール「災害と救済~天明の飢饉と池田町火事~」
(伊坪調査研究員)(飯田合同庁舎)
- 14日... 古代史ゼミ「魏志倭人伝の世界③」
- 20日... 思想史ゼミ「池田勇太「福沢諭吉と大隈重信」」
- 23-26日 建築史フィールドワーク「八幡町 犬塚家一般公開とワークショップ」
- 23日... 大阪歴史学会大会(北村研究員)(大阪商業大学)
- 23日... 近現代史ゼミ「飯田町の銭湯①」
- 27日... 長野県史料協理理事会・総会・文献史料保存活用研修会
(池田研究員)(中野市立博物館)
- 27日... 出前講座 古文書学習会(伊坪調査研究員)(阿智村公民館)
- 28日... 古代史ゼミ「魏志倭人伝の世界④」
- 30-7/1日 建築史フィールドワーク「八幡町 犬塚家一般公開とワークショップ」
- 30日... 出前講座 松尾新井水利組合「山下井水利組合文書について」
(竹ノ内研究員)(新井コミュニティ防災センター)

7月

- 3-5日 職場体験学習受け入れ(緑ヶ丘中学校2年生)
- 3日... 近世史ゼミ「酒屋源次郎と天龍川通運」
- 4日... 思想史ゼミ「廣松渉『近代の超克論』①」
- 7-8日 飯田アカデミア2012第65講座(田島一 國學院大学教授)(りんご庁舎)
- 7日... 法政大学シンポジウム 報告「飯田・下伊那で地域史を学ぶ」
(吉田所長)(法政大学市ヶ谷キャンパス)
- 7日... 満州移民研究ゼミ14回「宮下功『満洲紀行』を読む⑬」
- 7日... 『胡桃澤盛日記③』刊行
- 10-12日 職場体験学習受け入れ(高陵中学校2年生)
- 11日... 出前講座 上郷小学校6年4組「探そう上郷の昔を」
(伊坪調査研究員)(上郷小学校)
- 12日... 古代史ゼミ「魏志倭人伝の世界⑤」
- 14-16日 旧南信濃村役場文書調査会宿(南信濃基幹集落センター)
- 14日... 出前講座 長野高校金鶏会公開講座「古代シナの牧
~王権との関係を中心に~」(北村研究員)(長野市)
- 14日... 近現代史ゼミ「飯田町の銭湯②」
- 17日... 近世史ゼミ「板屋桜井家の大久保屋敷地」
- 18日... 出前講座 古文書学習会(伊坪調査研究員)(阿智コミュニティ館)
- 18日... 思想史ゼミ「廣松渉『近代の超克論』②」
- 19日... 歴史に学び地域を訪ねる会役員会(北村研究員)(座光寺公民館)
- 20日... 古代史ゼミ「善光寺縁起の虚実①」
- 21日... 出前講座 鼎歴史を学ぶ会「新井家文書講座①」
(竹ノ内研究員)(鼎公民館)
- 21日... 定例研究会「史料にみる下伊那の選挙」(池田研究員)
- 26-28日 体験学習受け入れ(武蔵高校)
- 28日... 近現代史ゼミ「大正14年の南信新聞と胡桃澤盛日記①」